

地方独立行政法人栃木県立リハビリテーションセンター

HP : <https://tochigi-riha.jp/>

〒320-8503 宇都宮市駒生町 3337-1

代表電話 028-623-6101

リハビリテーション科医師(令和4年11月現在)

責任者：診療部長・専門医・指導医 船越政範(慈恵 H6 卒)

指導医：副主幹兼医長・専門医・指導医 中澤征人(獨協 H7 卒)

副主幹兼医長・専門医・指導医 鈴木尚(島根 H11 卒)



施設概要

当センターの前身は昭和27年に設置された身体障害者更生相談所をルーツに持ち、昭和35年に設置された肢体不自由児施設・若草学園(入所100名)の時代から障害児の療育を行ってきました。平成13年9月には主に回復期のリハビリテーション医療を受け持つ病院、児童福祉施設、身体障害者福祉施設、2つの相談・判定機関から成るリハビリテーションの拠点施設として移転オープンしています。複合施設であることのメリットを十分に活かすとともに、専門職種間のチームアプローチ、利用者本人やご家族と職員とのパートナーシップ、地域や関係機関との連携等に基づいて、県民に対し総合的なリハビリテーションを提供するシステムの中核機関としての役割があります。平成30年4月より地方独立行政法人となり名称が変更となりました。また平成30年10月より回復期リハビリテーション病棟40床増床しました。

現在の施設

- ・リハビリテーション病院 120床のうち80床が回復期リハビリテーション病棟
- ・リハビリテーション病院部門療法士79人(理学療法士36名, 作業療法士31名, 言語聴覚士12名)
- ・医療型障害児入所施設 33床
- ・医療型児童発達支援センター 定員30名・福祉型児童発達支援センター 定員40名
- ・高次脳機能障害支援拠点機関・発達障害者支援センター
- ・指定障害者支援施設
- 日中活動系事業：自立訓練(機能訓練) 定員35名・住居系事業：施設入所支援定員30名
- ・身体障害者更生相談所・知的障害者更生相談所併設
- ・肢体不自由児特別支援学校併設

責任者からのコメント

当センターでの研修の特徴は、幅広い疾患に関わる事が出来る事です。回復期リハビリテーション病棟では主治医として、県立のリハビリテーションセンターとして脊髄損傷・切断患者の入院外来、肢体不自由施設の入院・外来・通所部門における小児リハビリテーションなど多岐にわたる疾患の研修を行うことが出来ます。リハビリテーション科の指導責任者3人に加えて脳神経内科の2人もリハビリテーション科専門医取得しており、専門医が合計5人在籍しており、指導体制が充実しています。